



小中一貫教育校新野小学校・阿南第二中学校



# 学校だより

自ら学び未来を創る ～自立・探究・共生～



## 中学生による読み聞かせ -6月27日（木）-

中学校の読書旬間にあわせて、朝読書の時間に中学生が小学生に読み聞かせをしてくれました。中学生がペアの小学生に楽しんでもらえるように吟味して選んだ絵本を、丁寧に読み聞かせてくれました。小学生が真剣な表情で聞き入る姿、中学生の問いかけに、にこにこ笑顔で応える姿など、各教室でほほえましい風景が見られました。

「（前略）小学生と中学生の交流のため、生徒会が考えてくれました。自分が担当する学年の児童のために、本を選び、練習をして、当日読み聞かせに臨みました。絵だけのページも飛ばすのではなくゆっくりとめくってみせたり、言葉と言葉の間を開けて読んでいたり読み方を工夫して読んでいて、小学生のことを配慮して取り組む、素晴らしい姿がありました。」

（中1のお便りから）



## 田原市交流旅行 -7月3日（水）4日（木）-

7月3日、4日の2日間、阿南町5年生の田原市交流旅行が行われました。新野小学校から2人の5年生が参加しました。1日目は田原市の伊良湖岬小学校5年生との交流会がメインでした。体育館で一緒に給食を食べて、レクをしたり校舎探検をしたりしました。その後、砂浜へ行き、浜遊びをしました。学校を出発するときに、伊良湖岬小の子どもたちがバスを追いかけて、見えなくなるまで手をふってくれたことが印象的でした。その後、田原市の名物のメロン狩りを楽しみ、しっかり試食もして、その後宿へ移動。町内4校の子どもたちもこの頃にはすっかり打ち解けて、まるで同じクラスの友達ようになっていました。2日目はトヨタ自動車田原工場の見学をしました。広大な敷地なのでバスで移動しながらの見学でした。阿南部品で作られていたワイヤーハーネスが取り付けられた、自動車のドアがラインで流れていました。蒲郡市にある竹島水族館も見学しました。アシカ



ショーを見たり、タッチプールでサメに触れたり、貴重な体験をしました。バスの中では、学習レク係が企画したクイズやレクで4校の子どもたちが盛り上がりました。「離れたくない」「また、修学旅行でこの班になれるといいね」などと口々に話す子どもたちの姿が見られました。

## 異文化交流 -7月5日(金)-

赤石寮で介護のお仕事をされている外国人のお二人の女性を中学校にお招きして、異文化交流学習を行いました。小中学校ともなかよし旬間の最中で「お互いのことを知り、異なる文化を認め合う、そのためにはしっかりコミュニケーションをとろう。」と、タブレットでお気に入りの料理のレシピを紹介したり、お二人の母国の料理「ナシゴレン」を一緒に作って味わったりしました。「(前略)人とコミュニケーションを取ることの良さを知る。の2つを目標に、インドネシアから日本に来て、赤石寮で介護の仕事をしている Ekaさんと Yoyoさんと小学6年生～中学3年生全員で交流会を行いました。

異文化交流会では Ekaさんと Yoyoさんに向けて自分のおすすめのレシピをスピーチしました。少し緊張している様子の4人でしたが、2人に伝わるようにしっかりスピーチができました。また、交流会の後半では、Ekaさんと Yoyoさんにインドネシアの料理の作り方を教わりました。実習の間には、『インドネシア語でありがとうって何ていうの?』と自分から話しかけようとする姿や、緊張している小学生や後輩をやさしくリードするなど、とっても Coolな2年生の姿がありました。」 (中2のお便りから)



## 合同スクレク-7月10日(水)-

中学校の朝行事で行っている「スクレク(全校レク)」を小学生も一緒に参加して行いました。生徒会役員の皆さんがパワーポイントを使って低学年にも理解できるように優しくルールを説明してくれました。箱で隠されたモノを手



触りだけで何が入っているのかを当てるゲームでした。おそろおそろ触る子ども、我慢しきれずに箱の中を覗こうとして中学生に止められている子どもなど、ほほえましく楽しい活動になりました。小中混合の縦割り班で対戦だったので、中学生がチームの小学生の面倒をよく見てくれていました。小中一貫校として小学生から中学生までの異年齢での活動をおこなうことで、色々な学びがえられることを実感できる、そんな姿が見られました。

## 1学期終業式 -7月23日(火)-

終業式で行われた3名の児童・生徒発表を紹介します。

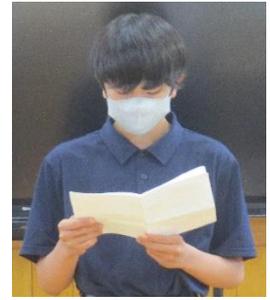
「1学期 がんばったこと」(小4年 Kさん)

ぼくが1学期にがんばった事は3つあります。1つ目は算数です。3年生のころは、算数が苦手だったけど、4年生になってからは、いがいにかんたんだと思うようになりました。そのうちに算数のやり方やコツをつかめるようになってきて、とても算数が楽しくなってきました。2つ目は国語の漢字です。ぼくは、漢字の部首をおぼえるのが苦手だけど、漢字ドリルで部首をおぼえて金曜日のテストで点数が取れるようにがんばりました。いつもテストでいかせたらいいと思いながら、ドリルをがんばりました。3つ目は日記です。最初は1ページしか書けなかったけど、2ページ、3ページと書けるようになりました。その中でもいっぱい書けたのが5ページです。そのときは体育の水泳のことを書いて、はじめて5ページになりました。ぼくは4年生になって、1学期、自分でとてもがんばったと思います。良い夏休みをすごして2学期もがんばりたいです。



「一学期を振り返って」（中1年 Tさん）

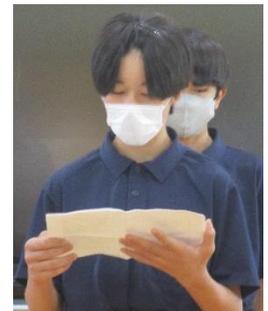
僕は一学期に思い出に残ったことが二つあります。一つ目は、キャリアフェスティバルです。中学生になって初めての大きな行事だったので緊張しました。当日は阿南町の企業や仕事の内容を聞いて質問をしました。その中でも、僕が、特に印象に残ったお店はつるや菓子舗さんです。商品の満点星を型からだし、販売用のケースに入れました。僕がやったら傷だらけになってしまいましたが、つるや菓子舗さんの作った物を見たら、傷が何もなく自分のよりもとてもきれいでした。少しでも傷があると売ることができないこともわかりました。キャリアフェスで仕事の一個一個にいていねいにやることを学びました。



二つ目に思い出に残ったことは、中体連です。部活に入ってから初めての大きな大会で緊張しました。僕は個人戦のダブルスで出場しました。一回戦目は緊張して自分のベストをだせなかったけどペアと協力して勝てました。二回戦目では自分のベストを出せたけど自分がミスをしてしまい負けてしまいました。次の秋季大会や新人戦ではもう一勝できるように練習に一生懸命とりくんでいきたいです。2学期も授業や行事を通してたくさんのことを学び部活でも力をつけていけるように頑張りたいです。

「一学期を振り返って」（中3年 Kさん）

私は1学期を振り返って思い出に残ったことと、頑張ったことがそれぞれ1つあります。まず、思い出に残ったことは修学旅行です。3日間で京都と奈良に歴史を学びに行ったり、自由行動でみんなと楽しんだりとたくさんの思い出を作ることができました。私が特に思い出に残っているのは2日目です。私が行きたかった伏見稲荷に行けて、さらに清水寺、京都駅、醍醐寺などにもいけて楽しかったです。また、京都と奈良の建物の構造の特徴や昔から今までの流れを学ぶことができました。



次に、頑張ったことはバドミントンです。南信大会で結果が出せるように、ペアの人と試行錯誤を繰り返してお互いにベストを尽くせるように頑張りました。そのおかげで、南信大会で7位入賞となり、県大会に出場することができたからです。この経験を通して、ペアとのコンビネーションや関わりが大切だと思いました。

これら以外にも頑張ったことや、思い出に残っていることがたくさんあり、充実した1学期になりました。2学期では受験に向けて勉強を頑張りたいです。

## ～1学期終業式校長先生のお話（要旨）～

今日で73日間の一学期が終わります。4月から小中一貫教育校となった新野小学校と阿南第二中学校、新しい学校教育目標「自ら学び 未来を創る」そして三つのキーワード「自立」「探究」「共生」を大切にしようとおはなしして新しいスタートした一学期、まずは、校長先生から見た、皆さんのがんばっている姿・成長しているなあと感じた姿を紹介します。

小1・2年生、新しく入学した1年生6人と2年生2人、学校の中で一番人数が多い教室ですが、紫織先生・加奈先生と一緒にいろいろな活動にチャレンジしてきました。ひらがなの勉強や算数の勉強で、校長先生が授業を見に行くといつも「校長先生見て！」とひらがなを書いたプリントや、算数の問題を一生懸命に取り組んでいる姿を見せてくれました。毎朝のマラソンも、お兄さんお姉さんたちに負けず、精一杯走っている人が多いですね。できることがだんだん増えて、「自分からやろうとする姿」もたくさんみせてくれてうれしいです。

小3・4年生、授業で真剣に勉強して、「思うことが増えて、それを書けるようになった」ことです。道徳の授業の感想や、総合的な学習の時間で学んだこと、日記など、自分で考えたり感じたりしたこと、思うことが増えて、それをしっかりと文章として書き表せるようになってきていること、心が成長して書く力も伸びてきています。素晴らしいですね。

小5・6年生は、自分の役割を果たす姿です。児童総会では3人が役割分担をして進行していました。普段の委員会も5・6年生が中心で進めています。また、中学校の壮行会では拓冬さんが元気なエールを送ってくれました。修学旅行・田原市との交流でも、拓冬さんは6年生の中に一人きりでの参加となり不安や緊張が大きい中、健康観察やみんなの前での発表など、保健宿舎係としての役割をしっかりと果たしていました。5年生の二人もしっかりと係の仕事、班の仲間と協力し、町内の他の小学校のお友達と交流を深めることができました。

中学1年生、小学生から中学生となり、新しいことにたくさん挑戦した1学期でした。新しく始まった毎日の部活動、先輩にまじりがんばっています。道徳や総合的な学習の時間でも、合同でやることもあり、先輩の姿からもいろいろ学んでいますね。また、読書旬間中の小学生への読み聞かせでは、言葉

と言葉の間をあけてゆっくり読むなど、小学生に配慮して読む先輩らしい姿もありました。初めてのテストは反省点も多かったようですが、一つ一つ経験を重ね成長していきましょう。

中学2年生、7月12日の学級通信に『人と交流することが楽しい』『人とかかわることに抵抗がなくなった』と言っている姿がありとてもうれしく思いました」とあります。2年生では、総合の時間に、いちご農家の林さんと何度も交流し学んでいます。今月は家庭科で保育園児と交流し、インドネシアからきているエカさん・ヨヨさんとも交流しました。先週の社会見学では「マツザワ」での見学やお話から、人・もの・地域とつながる大切さを学んできました。いろいろな人とかかわり、多様な価値観に触れ、自分の視野を広げていくよさを感じ始めています。これからも大事にしていきましょう。

中学3年生は、まさに「学校のリーダー」として全校を引っ張っています。生徒会総会、生徒集会を計画・準備し、当日堂々と運営する姿、部活動に真剣に取り組む姿、どの授業でも課題に向かって学ぶ姿など、いろんな場面で、「自分の役割を責任をもって果たす姿」、また、「自分の目標や願いをもち、その実現に向かって努力する姿」を見せてくれています。小中一貫校になり、皆さんの姿は、小学生にとっても大切な目指す姿です。部活動では県大会出場という大きな目標を達成し、一区切りがつけました。二学期は、いよいよ紅樹祭、さらには進路選択の大切な時期となります。最上級生として輝く姿、期待しています。（中略）

一学期を振り返ると、学校目標の3つのキーワードのうち、「共生（自ら関わり共に生きる：つながりを大切にしよう）」は、異年齢一緒に活動、小学校と中学校の交流、地域の方々との交流など、たくさんかかわり学び合う姿がありました。人数も限られた小さな学校なので、これからもどんどんかかわる世界を広げていきましょう。「自立（自ら求め道を切り拓く：自分から自分でやろう）」「探究（自ら考え明らかにする：夢中になって取り組もう）」は、もっともっとがんばっていききたい、と感じています。一学期の新野小・二中の皆さんの姿から、全体的な課題として「苦手なこと」「経験のないこと」に対して「もう一歩がんばることができるようになってほしい」と思います。自分の目標や願いをもち、自分から粘り強く取り組めるよう、がんばっていきましょう。（後略）

## 夏休み中～2学期当初の計画

青字：小学校 赤字：中学校 黒字：共通

7月25日（木）	松川高校体験入学 OIDE長姫高校体験入学
26日（金）	下伊那農業高校体験入学
27日（土）	阿智高校体験入学 女子高全日制体験入学
31日（水）	阿南高校体験入学 職場体験学習1日目（中2）
8月1日（木）	風越高校体験入学 職場体験学習2日目（中2）
5日（月）	中体連北信越大会バドミントン（～9日）
10日（土）	学校閉庁日（～16日）
14日（水）	新野高原盆踊り（～16日）
17日（土）	バドミントン全中大会（～25日）
21日（水）	2学期始業式（4時間授業）
22日（木）	P T A 厚生部会②
23日（金）	中3実力テスト③
24日（土）	うら盆
27日（月）	中1子どもオペラ鑑賞（一中と合同）
28日（火）	中3福祉体験学習（～29日）
30日（金）	教育研究集会（先生たちの研修会）のため3時間授業給食無し
31日（土）	バドミントン親睦大会

### お知らせ

- ・ 8月10日（土）～16日（金）までは、学校閉庁日となります。土、日や閉庁期間中に、緊急の連絡が必要な場合は、小学校（24-2150）中学校（24-2023）におかけいただくか、教育委員会（22-2270）か役場（22-2141）におかけください。（※小中学校にかけた場合は約30秒で校長携帯に転送されます。）
- ・ 閉庁期間を除く平日は日直当番がおりますので、ご用の場合は、職員室までお越しください。なお、小中で一日交替で兼務しておりますので、不在の場合はもう一方の学校までお越しください。
- ・ 忘れ物等の連絡、相談は、平日の勤務時間内をお願いいたします。